

サイバネットシステム株式会社「cybARnet」へ「画像認識システム」を提供

株式会社NTTドコモは、大量の画像データベースからスマートフォン等で映し出した画像と一致する画像を高速で照合する「画像認識システム」を開発しました。

本システムは、サイバネットシステム株式会社が提供するスマートフォン用ARサービス「cybARnet(サイバー・エーアール)」の機能の一つとして採用され、2015年10月1日(木)より提供されます。

ドコモの「画像認識システム」の特長は、独自に開発した画像認識のアルゴリズムを利用することで、700万の画像からでも一致する画像を1秒以内に照合できる処理速度と高い認識精度を実現しているところです。さらに、データベースに登録する画像は、これまでドコモ側で処理を加え登録する必要がありましたが、画像処理を自動化する仕組みを構築したことで、開発者が画像データベースに任意の画像を自由に登録できるようになり、開発期間の短縮を図ることができます。

「cybARnet」は一般のお客様向けの無料ARアプリ「cybARnetアプリ」と、法人等の開発者向けにARコンテンツ作成が可能な「ARコンテンツ開発ポータル」を提供するサービスです。

これまで画像認識によるARコンテンツを開発する場合には、開発者はARコンテンツを呼び出すためのQRコードの作成が必要でした。しかし、今回ドコモの「画像認識システム」を採用したことで、スマートフォンで映し出した画像からARコンテンツを直接呼び出せるようになり、QRコードの作成が不要となりました。

なお、「画像認識システム」は、ドコモが持つ技術をオープンなWebAPIとして提供する「docomo Developer support」において、簡易版の画像認識APIとして利用することが可能です。

ドコモは、様々な分野のパートナーの皆さまとのコラボレーションにより、新たな付加価値を創造する「協創」の取り組みを進めており、ドコモのアセットにパートナーの皆さまのアセットやアイデアを組み合わせ、新たなサービスやビジネスを生み出す取り組みを今後も拡げてまいります。

■「docomo Developer support」ホームページ

<https://dev.smt.docomo.ne.jp/>

■サイバネットシステム株式会社「cybARnet」ホームページ

<http://www.cybernet.co.jp/ar-vr/products/csc-ar/cybarnet.html>